

地域おこし協力隊

Vol.9 向田中心市街地地域



寺田 恵吾 (40歳)

- ・大阪府出身
- ・不動産業界から転職
- ・趣味は妻と毎朝やる我流のバドミントンと榎協町で借りている畑の仕事
- ・平成29年6月から30年5月までは榎協町市比野地域の商品開発を、その後は向田中心市街地地域の活性化を担当

今回の担当は、向田中心市街地地域の寺田隊員です。
私が地域おこし協力隊になったきっかけ
 父方の実家があり、幼い頃に何度か訪れ、今も祖母が一人で暮らしている薩摩川内市に興味を持っていて、ここに加え、いつの頃からか抱いていた「田舎に住みたい」という願望がきっかけになり、協力隊という仕事に出会いました。



私の一押しスポット

私の活動拠点でもある西向田町国道3号沿いの「まちあいサロン」は、あまり知られていませんが、県内でも2番目に早く「まちの駅」に認定された歴史ある無料の休憩スポットです。気のいいスタッフがもてなす憩いの場で、コーヒーや甘酒、手作り民芸品を楽しみながら、休憩いただけます。

向田中心市街地自慢

向田中心市街地の魅力は、何といってもイベントの多さですね。息つく暇もなく大型イベントが開催されます。

花火大会、大綱引、はんやまつり、ハッピーハロウィン秋祭り、リバーフロントマルシェ、さつま川内よかとこ祭。そのほとんどに参加しましたが、どのイベントも実行委員の方がもの



▲まちあいサロン



▲イベント実施の様子

これまでの活動
 ・ONSEN・ガストロノミーウォーキングin薩摩国・市比野温泉
 榎協町市比野を舞台にONSEN・ガストロノミーウォーキングを実施しました。当日は、多くの参加者や企業の協力もあり、約7kmのコースをウォーキングしながら、市内7カ所の酒蔵の焼酎、郷土料理、名所巡りを一遍に楽しめる盛大なイベントとなりました。



▲イベントPRポスター

私が今後取り組みたいこと
 薩摩川内市だけでなく全国の問題でもあるシャッター通りや廃屋の問題に正面から向き合い、空き家・空きビル再生に取り組みたいと思っています。

協力隊としてできることを足掛かりに、一人でもできることを模索していきたいと考えています。協力隊としての活動が2年目となり、薩摩川内市の魅力がかなり分かってきました。
 これからも、たくさん魅力的な情報を皆さんにお届けできるように尽力し、同時に、シティセールス大学やスマートハウス、太平橋通り商店街振興組合などと協力して、さらに向田中心市街地に足を運んでいただけるようなまちづくりを進めていきたいと思っています。

協力隊事務所
 まちあいサロン内
 所在地 西向田町11番22号
 ☎(27)67558
 薩摩川内まちなか情報「せんまち」
<https://ss-machi.jindofree.com/>

地域おこし協力隊活動ブログも更新中！ <http://ss-pochan.tumblr.com/>

行くこうよ図書館へ



「大寒忌」は里見弾をしのいで

本すゆかりの有島三兄弟(長男は作家の武郎、次男は画家の生馬)の末弟で、作家の英夫(里見弾)の命日である1月21日は、大寒の時期であったことから「大寒忌」と呼ばれています。中央図書館2階の郷土史コーナーでは、有島三兄弟の関連図書のコーナーを設け、展示・貸し出しを行っています。



図書館教養講座

「山本實彦ってどんな人？」

山本實彦は現在の東大小路町に生まれ、出版社「改造社」を創業し、総合雑誌「改造」を創刊しました。国会議員として川内川河川改修事業も手掛け、郷土の発展に尽くした偉人です。山本實彦の生い立ちやアルベルト・アインシュタインとの交流などの逸話を紹介します。
 【時】 2月3日(日) 13時30分～15時

【所】 中央公民館2階 第1研修室
 【講師】 川内まごころ文学館学芸員 財部智美氏
 【対象】 20歳以上でも可
 【定員】 20名先着60人
 *受講無料

【申込開始】 1月18日(金)から
 【申込方法】 直接、電話
 【申込・問合先】 中央図書館 ☎(22)35442

薩摩せんだいで図書館フェスタ

幼児から大人まで、幅広い市民の皆さんに図書館に親しんでいただくため、11月23日(金)に中央図書館と中央公民館において、「薩摩せんだいで図書館フェスタ」を開催しました。

今回は、新企画として「小学生によるビブリオバトル」を開催。ビブリオバトルとは、自分のお気に入りの本の良さや面白さなどを発表し、最後に全員で一番読みたくなった本に投票し、最多票を獲得した「チャンプ本」を決定する、本の紹介コミュニケーションゲームです。
 6人の児童が熱心に発表を繰り広げ、次の本がチャンプ本に決定しました。

●チャンプ本
 「ふしぎ駄菓子屋銭天堂」
 廣嶋玲子(著) 偕成社(発行)

その他にも、図書館で保存期間を過ぎた図書や雑誌を持ち帰る「本のリサイクル市」や読書グループによる「おはなし会」、榎協小学校親子読書会「ももたろう」による児童劇、図書館の仕事体験などが行われました。



▲ビブリオバトル



▲本のリサイクル市

中央図書館「臨時休館」

毎月第4木曜日は「館内整理日」で、17時からの開館となっておりますが、1月は、電灯設備改修工事のため、終日休館します。
 【時】 1月24日(木)

わくわく薩摩川内土曜塾

【時】 1月26日(土) 10時～11時
 【所】 中央図書館3階 研修室
 【内容】 アニメ映画
 ▼ハチ公物語
 ▼トムとジェリー
 ▼日本の昔ばなし
 ・町のねずみと田舎のねずみ 他
 【対象】 中学生以下(保護者同伴可)
 【定員】 20名先着30人
 *申込不要
 *参加無料
 【問合先】 中央図書館 ☎(22)35442

鹿島分館から

今月のおすすめ本

一般書



78歳のハナは、幸せな余生を過ごしていた。急死した夫の秘密を知って一気に落ち込むが、あることがきっかけで、みるみる勢いを取り戻していく。人生100年時代の新「終活」小説。

一般書



映画「男はつらいよ」の寅さんが活字になって帰ってきた！「2・26事件」の朝に帯に刺さるという衝撃の誕生秘話をはじめ、柴又を飛び出すまでの十数年の笑いと涙の物語。

児童書



生き物が絶滅する確率は99.9%。優しすぎた、顎が重すぎた、隕石が落ちてきたなど、70種類の生き物の意外な絶滅の理由や、絶滅を乗り越えた生き物の進化を紹介。

絵本



ゆうきくんが寝た後、ランドセルの中から出てきて、学校でのゆうきくんの様子について話し合う文房具たち。主人公の成長を優しく見守る様子に、物を大切にしたいくなる絵本。